

2023年度からスタート! 地域移行でどう変わる? 「学校運動部活動」

現在、スポーツ庁で、①中学校などの生徒に魅力的なスポーツ環境の実現、②地域住民に向けたスポーツ環境の整備、この両観点からめざすべき地域スポーツ環境、また、地域スポーツ振興の観点から地域移行でほかにもどんな効果が期待できるのか議論されている。大きく変わろうとする日本のスポーツ環境、その詳細を追う。

(連載)
第5回

【総合型地域スポーツクラブ(SC)の視点から見た取り組み】

当事者が本気になって初めて見える 新しい運動部活動の形 (岐阜/NPO総合体操クラブ)

現状はどうなのか
徹底調査で見えたこと
「今回の学校運動部活動の委託事業は名目上『地域移行』となっていますが、私は移行ではなく、まったく新しい形のもの構築する——そんな思いで考えています」

こう話すのは岐阜県安八町のSC「NPO総合体操クラブ」の岸田美也子事務局長だ。元JSPPO公認クラブアドバイザーで、JSPBA経営学修士にも有する同氏は、クラブ経営の視点から今回の事業を見据えている。

「クラブの立ち上げもそうですが、時の勢いで事を始めても長続きするものではありません。運動部活動の地域移行も同じで、持続可能という視点を置いたとき、どのような姿ならそれが可能になるのか。それを見極めるために、本事業を受託した昨年度は、調査(※)の期間に当てました(市内二つの中学校、生徒数約600人)」。想定される指導員のプロフィールは？ お金の流れは？ 何より部活動の現状は？ 「今回の事業は土日からのスタートとなっていますが、平日と土日で指導方針が異なる生徒には戸惑いも生まれ、また、平日も移行となった場合、二から再調査する必要も出てきます。そこで、平日の部活動も視野に含め現

実践4：卓球部、大学体育会より監督と学生選手を派遣してもらった場合

実施校：東安中学校



指導者：朝日大学体育会卓球部 米塚雅弘監督、卓球部員(選手)

検証結果

- ◆良かった点
 - 個人競技は大学生がヒッティングパートナーで個人指導できる点が良い
 - ◆課題となる点
 - 人数が多い時待ち時間も多くなる。
 - 大学の部の大会等で週末は忙しく日程調整が困難だった。
- ◆効果
 - 顧問の教員が専門外だったため、平日の部活動指導に活かせるように指導方法を学んだ

アンケート分析 地域指導者として移行後に指導担当を希望する教員は11%しかない。残りの89%の指導者を確保するのは至難の業ではないか。指導者確保が課題となる。



【考察】移行後に地域の指導者として引き継ぎ指導に携わるという教員は35人中4人しかいない。移行後31人分の穴は埋められるのか。保護者の関与(わからない)が半数を占めている事から、この事業の主体性を徹底的に説明する必要があることがうかがえる。

調査(※)の期間に当てました(市内二つの中学校、生徒数約600人)」。想定される指導員のプロフィールは？ お金の流れは？ 何より部活動の現状は？ 「今回の事業は土日からのスタートとなっていますが、平日と土日で指導方針が異なる生徒には戸惑いも生まれ、また、平日も移行となった場合、二から再調査する必要も出てきます。そこで、平日の部活動も視野に含め現

※=調査結果の詳細はスポーツ庁HP (https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatopen04/1st/1405721.html) 参照



「全国には約3500のSCがあるが、必ずしも受け入れ体制が整っていないケースもある。今こそSCも成長するときに」と語る岸田美也子事務局長

指導員のバターンではプロチームからの指導員派遣、教員が地域指導員に移行、大学の体育会から監督や学生指導員に来てもらうケースなども試してみましたが、すくと、どれもよしあしがありません。平日の活動も考えると、プロに毎日では難しい。日本リーグなどに所属する大学体育会では土日に試合があることも少なくない。教員の地域指導員スライドはどうか? 最もスマートな気もするが……。

地域の指導員にお願いする、そんなふうにうまくはいきません。保護者の負担増も現実にはある。「運動部、文化部合計20の部を調査すると、部費は年額ゼロから2万円まであり、平均すると4660円。万、SCで受益者負担による指導を試算すると、土日だけでも年間3万円前後かかる。行政からの補助金があるうちはよしとして、学校部活動は無料という考え方が根強い日本を受け入れられる額ではないでしょう」

「報告すると、だったら『保護者クラブ』にすればいいんじゃない? 声さえ聞かせてあげようか。」「実際にとなれば誰がやるでしょう? 万、不慮の事故で生徒が亡くなるなどの事態になったら、保護者クラブで補償できますか。補助金を受けるとは法人格も必要、指導員の手配、謝金、ほかにも保険業務や学校をはじめ各方面との調整……」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「これは調査結果からですが、そもそも教員は部活動指導を望んでおらず、本調査では継続指導を希望する教員はわずか11% (35人中4人)。当初、地域移行には教員の働き方改革が念頭にありましたが、地域指導員と名前を変えても、それでは問題の本質は解決できません。また教員には異動があり、異動でいなくなるたら

運営主体は事務処理能力がある団体が担うのが望ましい。

運営主体の業務は多岐に渡る

- 部活動活動日の調整(学校・指導者・保護者との調整)
- 謝金・交通費・スタッフ賃金等の事務作業及び部費の管理
 - 参加者より会費徴収
 - 会計簿作成、通帳管理
 - 活動日誌より各個人への謝金計算、支払い
 - 所得税の税務署支払い(預り金として差引月未支払い)
 - 年末に支払調書作成・発送
 - 消耗品や備品の購入(備品台帳作成)
- 指導者研修企画・運営
- 補助金業務(国・県・市及び外部補助金の獲得)
 - 申請書、報告書の作成
- 保険業務(申請及び怪我等の発生による手続き)
- 事故やトラブルの対応
- 指導者との契約書・誓約書の作成及び契約

現在はこの業務を、学校・保護者が行っている

↓

運営主体はこの業務ができる団体が望ましい

「運営主体は事務処理能力がある団体が担うのが望ましい。」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

※=調査結果の詳細はスポーツ庁HP (https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatopen04/1st/1405721.html) 参照

「これは調査結果からですが、そもそも教員は部活動指導を望んでおらず、本調査では継続指導を希望する教員はわずか11% (35人中4人)。当初、地域移行には教員の働き方改革が念頭にありましたが、地域指導員と名前を変えても、それでは問題の本質は解決できません。また教員には異動があり、異動でいなくなるたら

運営主体は事務処理能力がある団体が担うのが望ましい。

運営主体の業務は多岐に渡る

- 部活動活動日の調整(学校・指導者・保護者との調整)
- 謝金・交通費・スタッフ賃金等の事務作業及び部費の管理
 - 参加者より会費徴収
 - 会計簿作成、通帳管理
 - 活動日誌より各個人への謝金計算、支払い
 - 所得税の税務署支払い(預り金として差引月未支払い)
 - 年末に支払調書作成・発送
 - 消耗品や備品の購入(備品台帳作成)
- 指導者研修企画・運営
- 補助金業務(国・県・市及び外部補助金の獲得)
 - 申請書、報告書の作成
- 保険業務(申請及び怪我等の発生による手続き)
- 事故やトラブルの対応
- 指導者との契約書・誓約書の作成及び契約

現在はこの業務を、学校・保護者が行っている

↓

運営主体はこの業務ができる団体が望ましい

「運営主体は事務処理能力がある団体が担うのが望ましい。」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

「地域に根ざし住民の皆さんと生きていくのがSCの本筋。それが、地域と軋轢を起すだけでは、何のための取り組みでしょうか」

※=調査結果の詳細はスポーツ庁HP (https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatopen04/1st/1405721.html) 参照